

<平成28年度海上の森保全活用事業の取組状況について>

資料1

海上の森保全活用事業について

区 分	予算額(千円)	概 要
(1) あいち海上の森センター運営費	17,400	運営事務費、施設修繕、光熱水費、清掃・警備・施設管理点検委託等
(2) 推進事業費	13,099	
ア 保全活動・維持管理費	6,135	里山保全事業、森林の維持管理事業、事業用地維持、境界整備等
イ 普及啓発・参加交流費	3,992	里と森の教室、調査学習会、森の楽校展示運営、学習プログラム、資料作成・提供、企業連携の推進※① 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・情報発信費	2,972	自然環境調査※② 情報収集・整理・発信
(3) 里山保全人材育成推進費	15,965	
(万博継承事業)	11,000	人と自然の共生国際フォーラム※③
	4,965	あいち海上の森大学※④
(4) 里山自然歩道整備費	9,066	幼児森林体験フィールド入口改修工事等
合 計	55,530	《平成27年度予算額 60,099千円》(92.4%)

【企業連携の推進】①

海上の森における企業連携覚書締結企業

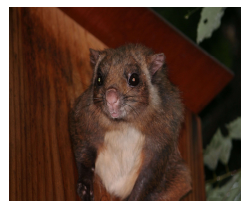
- ①株式会社豊田自動織機(H21.11.4)
- ②有限責任監査法人トーマツ(H23.2.24)
- ③株式会社伊藤園(H23.10.22)
- ④カルビー株式会社(H24.10.25)
- ⑤CKD株式会社(H27.4.1)
- ※大和リース株式会社(H24.11.1) (環境部)



間伐等の森林保全活動(豊田自動織機)

【自然環境調査】②

- ・貴重種等注目植物種調査(委託・5月～2月)
- ・希少動物調査(ムササビ, ホトケドジョウ)
(自主調査・通年)
- ・猛禽類調査(オオタカ, ハチクマ等)
(自主調査・通年)



ムササビ



ハチクマ

【あいち海上の森大学】④

- ①森の保育者養成講座
5月7日～6月18日(全5回)
15名(定員10名から15名に拡大)
- ②森女養成講座
9月11日～11月20日(全6回)
10名



- ③里山文化コース(仮称)
1月～2月(全5回)
10名
- ④森林に関する基礎講座(仮称)
12月～3月(全2回程度)
30名程度

【人と自然の共生国際フォーラム】③

<10月29日(土)>

○フォーラム本体

場所: ウィルあいち3階 大会議室

・特別講演

講師: アレックス・カー氏

テーマ「美しき日本を求めて」

・パネルディスカッション

香坂 玲氏(金沢大学大学院准教授)

川尻秀樹氏

(岐阜県立森林文化アカデミー副学長)

伊藤栄一氏

(NPO法人森のなりわい研究所代表理事)

<10月30日(日)>

○活動発表会・意見交換会

場所: あいち海上の森センター